

大会名 Competition	第21回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO, M-110	Year Month Day Time 2008 年 5 月 4 日 16 : 40
場 所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB
明成	(14 1st 21 20 2nd 24 24 3rd 9 19 4th 14 OT)	能代工業
77 ○		68 ●

主審:Referee
山崎 仁士 大阪府
副審:Umpire
小野寺 浩 秋田県

テーブル・オフィシャル:Table officials
能代高校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	藤井 則希	CAP	0	0	0	0	0	4	×	高橋 陽	CAP	14	2	2	4	0
5	/	佐藤 文哉		12	2	3	0	1	5	×	武藤 修平		20	0	8	4	4
6	×	石川 海斗		14	2	4	0	2	6	×	館山 健太		10	2	2	0	5
7	/	菅原 浄		5	0	2	1	0	7		飯田 啓人		-	-	-	-	0
8		松澤 大晃		-	-	-	-	0	8	×	伊藤 伸高		11	1	2	4	0
9	×	小野 大貴		21	2	6	3	1	9	×	湊 大樹		5	1	1	0	3
10		高田 歳也		-	-	-	-	0	10	/	藤田 洸		0	0	0	0	1
11		圓山 慧		-	-	-	-	0	11	/	小川 昌志		6	1	1	1	1
12	/	菊地 大		8	0	4	0	0	12	/	宮城 大喜		2	0	1	0	1
13	×	畠山 俊樹		12	0	6	0	4	13		熊坂 兼		-	-	-	-	0
14	×	新妻 一輝		5	0	2	1	5	14		佐藤 文哉		-	-	-	-	0
15		宮澤 耀佑		-	-	-	-	0	15		西島 宏哉		-	-	-	-	0
16		杉本 健将		-	-	-	-	0	16		亀山 悟史		-	-	-	-	0
17		安藤 誓哉		-	-	-	-	0	17		三上 翔平		-	-	-	-	0
18	/	松澤 大晃		0	0	0	0	1	18		伊藤 雄太		-	-	-	-	0
コーチ		佐藤 久夫							コーチ		佐藤 信長						
アコチ		細野 真							アコチ		安保 敏明						
合 計				77	6	27	5	14	合 計				68	7	17	13	15

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P* イントシュート 2P:2P* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

第1Q開始早々、互いに攻防の切り替えが激しい試合となる。最初に抜け出したのは能代工業。#4高橋、#5武藤の速攻からのシュートで流れをつかみ、6-12とリードを奪う。ここで明成はタイムアウトを取るが、能代工業の堅いディフェンスを破ることができない。その後、能代工業は#5武藤、#6館山のゴール下のシュートで加点し、8-17とさらにリードを奪う。その後、明成は#6石川の3Pで加点するが、能代工業も#4高橋のルーズボールから#5武藤のゴール下シュートなどで加点。第1Qは14-21と能代工業リードで終了。

第2Qはさらに激しい攻防となる。明成は#6石川、#13菊地のドリブルからの早い攻めで加点、能代工業はドライブからの合わせによる得点と#5武藤ゴール下のシュート、#6館山の3Pで応戦。26-40と能代工業リードとなったところで、明成はタイムアウトを取り反撃に転じる。#9小野の連続得点でリードを縮め、34-45と9点差で前半終了。

第3Qに入るとルーズボール争いが激化し、両チームとも一歩も引かない。双方徐々にミスも多くなるが、互いに得点を入れ合う。残り4分、明成が均衡を破り、#5佐藤の3Pとジャンプシュートで点差を3点につめるが、能代工業もすかさず#6館山の3Pで再びリードを広げ、残り2分で48-54となる。残り1分、明成は#9小野の連続得点でついに53-54の一点差とし、たまたま能代工業はタイムアウトをとる。しかし、能代工業#6館山がファールアウト。残り30秒、明成は#9小野のフリースローで逆転、さらに#5佐藤の3Pシュートで58-54とリードを奪い、第3Q終了。

第4Q、能代工業はディフェンスを3-2ゾーンに変える。これを機に流れが変わり、#8伊藤の3Pとフリースローを決め、60-61と逆転。しかし、ここから明成は激しいリバウンド争いからセカンドチャンスをものにし再び逆転、その後も次々とゴールを決める。72-65となった時点で能代工業はタイムアウトをとるが、流れを変えることができない。能代工業が攻めあぐねる一方、明成は冷静にボールを回し確実に得点、そのまま試合終了。明成が77-68で勝利をおさめた。